

令和4年度(10~3月)定時評議員会議事録

1. 開催日時及び場所

(1) 開催日時 令和4年11月13日(日)午前10時30分~12時00

(2) 開催場所 東大泉地区区民館地下第1・2会議室

2. 出席者 評議員 丸山 徹雄 井関 順一 川島 順 町田 和昭 佐々木 佳子

(敬称略) 理事 水野 宏 安島 敬 根津 隆正 (欠席:小島 周一)

監事 須藤 稔

陪席会員 2名(神宮 孝一 吉田 靖)

3. 議事次第

(1) 開会:・開会の挨拶・議長の選任及び議事録作成者の指名・定足数の確認

(2) 決議事項

第1号議案 令和4年度(10~3月)事業計画(案)及び予算(案)の承認の件

第2号議案 貸借対照表(案)及び損益計算書(案)承認の件

(3) 報告事項

報告第1号 任意団体大泉名水会の令和4年度(4~9月)事業活動状況の報告

4. 議事の経過及び結果

(1) 開会

理事長から開会に先立ち挨拶・事前配布資料(p7・8の屋外ピットの耐用年度2033を2027に、p11最下行から9行目の削除、p14練馬区助成金決算額の0を50,000に)修正とお詫び、次に当日配布の資料により当法人の「定款」及び「評議員会運営規則」の条文を紹介、引き続き定款第18条により議長の互選を求めたところ、丸山評議員より井関評議員が推薦され、出席評議員全員の同意を得て議事進行を議長である井関順一評議員に委ねた。

(2) 定足数の確認及び議事録作成者の指名

議長は、本日の出席評議員が5名であり、定足数を満たしていることを報告した後、議事録作成者として事務局の安島執行理事を指名し、議事に入った。

(3) 報告事項の説明及び質疑応答等

① 報告第1号 任意団体大泉名水会の令和4年度(4~9月)事業活動状況の報告

議長は、理事長に対し、本報告について説明を求めた。はじめに、理事長が・事業の概況・水質検査結果・令和4年度(4~9月)事業計画の実行状況・決算の状況等について説明。続いて、現下名水会の重要課題である地下水槽天井部剥離と漏水率20%問題への現状認識とその対処方針について、根津理事より「10月23日~24日に実施した、地下貯水槽天井部補修工事について今回は天井部の劣化などの調査が主体となったことで、補修については今回の調査を基に実施可能な案を検

討し決定したい」旨が報告なされた。引き続き、安島執行理事より、当法人の配水管、会員様財産の給水管に係る漏水率について、「現在は漏水率20%付近（東京都水道は3%程度）であるが、各ご家庭への引込管のジョイント部や一部の鋳鉄管などの劣化による漏水が原因と推測される」との報告がなされた。本件について、議長が質問を促したところ、特段の意見はなく、報告は了承された。

(4) 決議事項の説明及び質疑応答等

- ① 第1号議案 令和4年度（10～3月）事業計画（案）及び予算（案）の承認の件
議長は、理事長に対し、本議案について説明を求め、水野理事長より令和4年度（10～3月）事業計画（案）及び予算（案）について説明がなされた。

予算（案）については、当法人の会計基準は、企業会計基準に準ずるものとし、収支予算・勘定科目間の予算流用・資金調達・設備投資・設備投資積立金等予算編成に係る基本的な考え方が示された。

議長が質問を促したところ特段の意見はなく、本議案の賛否を評議員に諮ったところ、全員の賛成により本件は原案どおり承認可決された。

- ②第2号議案 貸借対照表（案）及び損益計算書（案）承認の件

議長は、理事長に議案の説明を求め、水野理事長から設立時貸借対照表（案）及び損益計算書（案）の説明があった。設立時貸借対照表は任意団体大泉名水から寄付された現金・預金・固定資産（簿価ゼロの個別資産を法定耐用年数表により各個別資産の残存簿価を設定）を資産の部、負債の部はゼロ、純資産の部は資産額同額で貸借バランスさせて作成した、又令和4年度末の予定貸借対照表についても当期予算をベースに取り纏めた旨の説明がなされた。

議長が質問を促したところ特段の意見はなく、採決に付したところ、評議員全員の賛成により本件は原案どおり承認可決された。

以上により、令和4年度（10～3月）定時評議員会の議事を全て終了し、午前12時00分閉会した。

令和4年11月18日

議事録署名人

議長

 

本議事録の作成に係る職務を行なった者の氏名

一般財団法人 大泉名水会

執行理事・事務所長 安島 敬